平成28年度　第１回理事会議事録

開催日時：平成28年4月24日（日）　13:00～15:00

開催場所：山口県総合保健会館　第３研修室

出席者（理事）：山内秀一　伊藤 弘 三輪光良　堀 健司　齋藤康博　大平知之

　　　　 河村裕介　山野井健　上田亜希子　小田真一郎　松永千晶　茨 久典

　 新町浩太郎　齋藤茂治　池田隆志　平嶋 修　内山茂信　丹羽英彰

出席者（監事）：高山裕健　齊藤右司

出席者（事務職員）：楠本しのぶ

欠席者（理事）：渡邊征二

以上、定款第３３条の規程により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長　山内秀一が議長となり、定款第３４条に基づく出席者の中より、議事録作成人として平嶋 修理事、議事録署名人として松永千晶理事、丹羽英彰理事を選出した後、次の議案を付議した。

**【協議事項】**

**議案１　監査報告および平成２７年度決算書について**

山内会長

本日、１０時より技師会事務所にて高山・斎藤監事により平成２７年度決算についての監査がおこなわれたので報告する。

斎藤監事

会務・会計いずれも適切に処理されていることを報告する。

河村常任理事

前回の理事会では、公益事業特定資産の取り崩しが最大３０万円くらいの見込みであると説明したが、最終的には２０万円となった。

事業費として毎年２９４万円使わなければならないのだが、実際に使った額が２８６．５万円と目標を少し下回った。しかし前年度の事業費が３４万円ほど上回っていた為、公益目的事業計画は順調に行われているといえる。

現在、計画より１８．６万円上回っている。これが今年度の予算執行の指標となる。

平成２７年度決算書について別紙の通り報告する。

決算書の内容について一部説明する。

経常費用の事業費（公益目的支出額）については予算案より下回ったが、昨年度が予算案より上回っていた為、公益目的の事業計画には変わりはない。また前回の理事会で支出の承認を得た特定資産の公益事業積立資産より、200,000円を支出した。

正味財産期末残高が、当会の持つ総資産にあたる。

今年より、貸借対照表の固定資産の欄に、財産目録と同じく資産別の欄を設け詳しく記載したため、今年度から総会資料に財産目録を載せないこととする。

今回　公益事業積立資産より支出した200,000円とほぼ同額の県技師会費未納がある。

会の運営のため、締切までに会費納入するよう全会員に周知徹底して頂きたい。

監査報告および平成２７年度決算書についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案１ 監査報告および平成２７年度決算書について可決された。

**議案２　事業予算について**

河村常任理事

事業費予算に160,000円程度、余力が有る。

山内会長

山口県で２年後に開催する全国大会の準備等の人材育成のために、今年の岐阜大会へ理事を複数名派遣したいので、その派遣費とすることを提案する。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案2 １６万円を岐阜大会の派遣費とすることが可決された。

**議案３　　地域講習会の予算執行方法について**

山内会長

原則として年間１回の開催で、予算は10,000円としているが、毎年２回開催している地域も1地域有る。前向きな姿勢は尊重したいので、今年度も２回開催しても構わない。ただし１回の予算を10,000円以内とし、年間20,000円を超えないようにお願いしたい。

地域講習会の予算執行方法についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案3 地域講習会の予算は　１地域１回１万円、年間２万円までと可決された。

**議案４　平成２７年度学術奨励賞、学術功労賞について**

堀常任理事

学術奨励賞１名、学術功労賞２名の候補者の推薦があった。

組織委員会にてそれぞれの候補者の業績を審査した結果、

学術奨励賞として　萩市民病院：山本勇会員【萩・長門地域】、

学術功労賞として　阿知須共立病院：村田良典会員【山口地域】

　　　　　周東総合病院：兼廣敦子会員【柳井・大島地域】

　以上３名が受賞資格を有しており、組織委員会として全員承認したことを報告する。

平成２７年度学術奨励賞、学術功労賞候補者についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案４ 平成２７年度学術奨励賞、学術功労賞候補者について承認された。

**議案5　熊本地震義援金について**

山内会長

東北大震災の際に、日本赤十字社を通じて山口県診療放射線技師会から義援金をおくった。この度の熊本地震についても技師会として義援金をおくることを提案する。

河村常任理事

予算から捻出するならば、管理費に当たるのであまり高額を支出するのは難しい。

小田常任理事

５月に行われる山口県診療放射線技師会総会の際に義援金を募ることを提案する。

山内会長

５０，０００円を目標に総会の際に義援金を募り、不足分は技師会から補填をして、日本赤十字社を通じて山口県診療放射線技師会から熊本地震への義援金をおくることとしたい。この件は総会の際に会員に説明をすることとする。

熊本地震支援金の金額についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案5 熊本地震義援金は５万円（総会時に募り、不足分は技師会から出す）と可決された。

**議案6　原発事故を想定したサーベイチーム結成について**

山内会長

緊急被ばくサーベイチームは、現在２府８県で既に結成【各県１チーム：７～３０名で構成】されている。熊本地震後にJARTから各都道府県にサーベイチームを結成するように依頼が有ったので、山口県でも、このサーベイチームを結成する必要がある。

山口県においては伊方原発にて事故が起きた際に活動することとなる。多くのメンバーを確保しておく事で、有事の際に隊員の都合に合わせて、数名を派遣する事が容易となるので、各地域から１名以上のサーベイヤーを出して頂きたい。また、メンバー一覧と緊急連絡網を作成し、JARTにメールアドレスと電話番号を報告しなければならない。

また県との連絡協議会で、毎年、伊方原発で事故が起きた際の対応について協議をしているので、メンバーが決定したら、県にも緊急被ばくサーベイチーム結成を報告したい。

以上より原発事故を想定したサーベイチーム結成について提案したい。

三輪副会長

災害担当理事を副会長２名が引き受けることを提案する。

山内会長

副会長２名に災害統括理事を兼務して頂き、各地域１名以上から選出された会員によりメンバーを構成することとする。

以上のことを含め、原発事故を想定したサーベイチーム結成についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案6　原発事故を想定したサーベイチーム作成について可決された。

**議案７　緊急時連絡網の作成について**

山内会長

議案6の可決に基づき、急時連絡網を携帯電話・メールを使い別紙の様に作成をしたい。

河村常任理事

地域理事がメンバーに入っているので、２年に１回連絡網の更新することを提案する。

山内会長

次期地域理事、地域サーベイヤーが決まり次第、緊急時連絡網を作成しJARTへ提出をすることとする。

以上のことを含め、緊急時連絡網の作成についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案7　緊急時連絡網の作成案について可決された。

**議案８　他県へのアピールと協力の依頼のための人材派遣について**

山内会長

２年後に山口県で開催する全国大会を成功させるために、他県へのピーアール活動と協力の依頼をお願いに行きたい。

そのための旅費を管理費から捻出して頂きたい。

以上のことを含め、他県へのピーアール活動と協力の依頼に係る交通費の支出についての承認の採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　20人　　反対0人　　保留0人

議案9　他県へのアピールと協力の依頼のための交通費支給について可決された。

**検討・報告事項**

**1．平成２８年度総会進捗状況について**

齋藤理事（大会準備委員長）

第７２回総会学術大会前日準備のながれ、当日の流れについて別紙の通り報告する。

総会学術大会前日の役員会議を宇部シルバーふれあいセンター３F講座室にて１３時３０分より行う。

会場準備は１５時３０分より２階ふれあいホールにて行う。

駐車場は、前日はふれあいセンター・宇部休日診療所の２箇所の駐車場が使用可能。

大会当日は、ふれあいセンター・保育園跡地・山口県総合庁舎の３箇所の駐車場が使用可能。

懇親会は、１８時３０分より小野田セントラルホテルにて行う。

当日準備は９時より行い、１０時から受付開始、１０時３０分から総会を開始する。

当日の役員控え室は２階楽屋を使用する。

講師控え室は２階応接室を準備している。

後片付けは１７時より行う。

会員への昼食会場案内として、琴芝駅周辺のランチマップを配布する。

山内会長

このたびの総会より、議事の決議カウントの集計方法を一部簡素化し、総会の時間短縮をしていきたい。

また、総会資料に監査報告書を掲載しているので、総会にて監事からの監査報告をしないこととする。

**2．　第３４回日本診療放射線技師学術大会のコアメンバーの人選について**

山内会長

現在、決まっているのは大会長１名、副大会長1名、実行委員長１名、副実行委員長１名である。他県では副大会長を２名としているので、当会でも２名としたい。

それ以外のコアメンバーについては適任者を推薦して欲しい。

**3．　新役員の紹介について**

山内会長

総会終了後、直ちに会長、副会長および常任理事を選定するため、平成28年度第2回理事会を開催する。

新理事の紹介は県技師会ホームページ・会誌にて行う。

**４．　全国大会のメインテーマ・サブテーマについて**

山内会長

全国大会のメインテーマ・サブテーマを決めなければいけない。

小田常任理事

一般公募にしてみたらどうか。

山内会長

メインテーマ、サブテーマを今夏ぐらいまでには決めたい。

**５．全国大会の特別講演につて**

山内会長

全国大会の特別講演では、毎回医療とは関係無い講演が一演題は準備される。

山口大会でも、山口県らしい講演を一題入れたいので、その演者候補を探してもらいたい。

**６．岐阜大会について**

山内会長

今年岐阜県で開催される日本診療放射線技師学術大会の参加演題数が少ないので協力して欲しいと連絡が有った。岐阜大会へ演題を出せないか、再度、各施設で検討頂きたい。

**７．保健会館入居者連絡会議報告**

山内会長

健康フェスタが１１月５日（土曜日）に保健会館にて開催される。今年のテーマは「減塩」である。土曜日開催のため、前日準備が金曜日となるが、協力をお願いしたい。

また保健会館入居者連絡会議で、夕方、保健会館前の道路が混雑するため、駐車場からの出車方法を、北側出口を左折専用、南側出口を右折専用と決め、これを試験的に行うとの報告があった。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、定款第３４条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

　一般社団法人山口県診療放射線技師会　平成２８年度　第１回理事会

　　山口県診療放射線技師会　会長　山内　秀一

代表議事録署名人　理事　松永　千晶

理事　丹羽　英彰

監事　齊藤　右司

監事　高山　裕健